

東セラのフォーカス ボールV-1

各社 3 枚刃 (不等分割) ボールの再研磨 + IPX

東京セラミック社は独自の表面改質法 (超誘導磁場エネルギー処理 IPX シリーズ) を応用して新型ボールエンドミルの開発に成功、本格的な販売体制を整えました。また他社の 3 枚刃エンドミルも再研 + コートします。

誘導磁場エネルギー処理は、常温にて超硬工具の組織をナノミクロンで改質するという画期的な先端テクノロジーで、この IPX 処理を切削工具に施すことにより長寿命が得られる。

- 東京セラミック社は日本のツールトップメーカーが販売している不等分割「3 枚刃」のボールエンドミル、ラジラスエンドミルを低価格にて再研 + IPX コーティングいたします。
- 基本的には新品を提案しますが、コスト削減を重視するためリサイクル加工により東セラのフォーカスボール形状にして納入します。(材質はお客様が御使用になっている超硬材質で十分に東セラのフォーカスボール V-1 シンニングの真価を発揮できます)
- 新型およびリサイクルの東セラ フォーカスボール V-1 は特徴ある R シンニングとなっています。R 先端に独自の刃形状を形成させ、その R 刃のスクイズ角を、先端から外径に向かうほどに連続しネガテブに変化させ、高い剛性と大容量な切屑を、滑らかに処理できる 3 枚刃ボールエンドミルです。
- 東セラのフォーカスボール V-1 は高速加工より、早く削れる高エネルギー加工用です。
- 高い剛性を持ち、大容量な切り屑の処理が可能のため、荒加工、中仕上げ加工、仕上げ加工と一本のボールエンドミルで高硬度のプレス金型、ダイカスト金型等らが可能となる。

- 工具寿命3倍・高硬度材 HRC60 以上も安心して加工できます。
- 高能率加工とは、高速マシニングセンタを使わなくても、今使っている現有機の周速で、一刃当りの切り込み量が大きく取れる刃具を使い、高速加工を超える高送りをする加工方法。
- 東セラのフォーカスボール V-1 は高速・高能率でも驚きの仕上げ面が得られます。
- 東セラのフォーカスボール V-1 は、3枚刃のボールを独自の不等分割したことで深削りでも安定した加工ができます。
- 東セラはコスト削減にはリサイクルがよいと考えていますが、確実に新品以上の製品を提案しています。ぜひとも東セラのフォーカスボール V-1 シンニングの実力を見ていただきたいと思います。

超誘導磁場エネルギー処理[インプレート アイピーエックス]

Magnetic Transformation Field Process

Inplate IPX

あらゆる切削工具が大幅寿命向上！

- ① エンドミル
- ② スローアウェイチップ(コーティングしてあるチップでも有効)
- ③ リーマ
- ④ ドリル各種
- ⑤ サイドカッター
- ⑥ タップ
- ⑦ ホブ・ピニオン・ブローチ・ガンドリル
- ⑧ 各種金型

コスト50%削

減

TOKYO CERAMIC CORPORATION